



2026年8月5日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
14,369万kW
14時30分、143,686 MW
(10エリア同時刻合計)

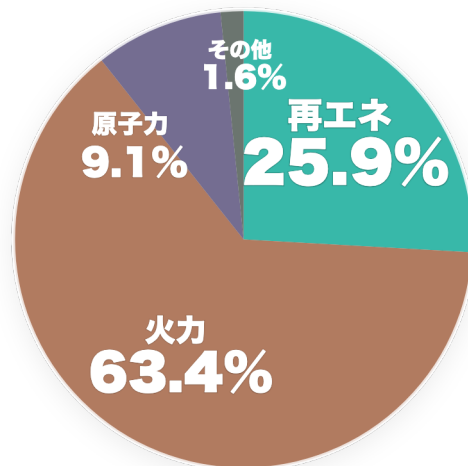
☀ 太陽光ピーク
5,443万kW
11時30分、54,427 MW
(自家消費分除く)

≈ 風力ピーク
143万kW
0時30分、1,428 MW

◇ 再エネ最大需要比
47.9%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
110 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
101 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 52.3%
48.8 GWh

出力抑制量

1.3 GWh
最大: 東北 1.3 GWh

揚水・蓄電の充電

54.8 GWh
発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差
多くのエリアで18-19時台に需要ピーク



- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、16:00に4,388万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで52.3%でした。
- 出力抑制は東北。

項目	値	補足
再エネ発電 量比率	25.9%	発電電力量ベース
再エネ発電 量	725 GWh	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力 量	2,799 GWh	発電構成比の分母
再エネ最大 需要比	47.9%	12時
出力抑制量	1.3 GWh	最大: 東北
揚水・蓄電 の充電	54.8 GWh	発電構成比には含めない

エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・ その他 (GWh)
北海道	52.3%	48.8	0.0	送電 12.8
東北	37.5%	124	1.3	送電 101
東京	21.0%	156	0.0	受電 110
中部	31.2%	114	0.0	受電 67.4
北陸	29.7%	26.7	0.0	受電 0.1
関西	16.1%	74.3	0.0	受電 34.5
中国	26.7%	54.7	0.0	送電 2.2
四国	22.5%	30.3	0.0	送電 45.9
九州	27.0%	93.4	0.0	送電 31.6
沖縄	10.2%	3.3	0.0	—



2026年8月5日の供給実績

北海道エリア

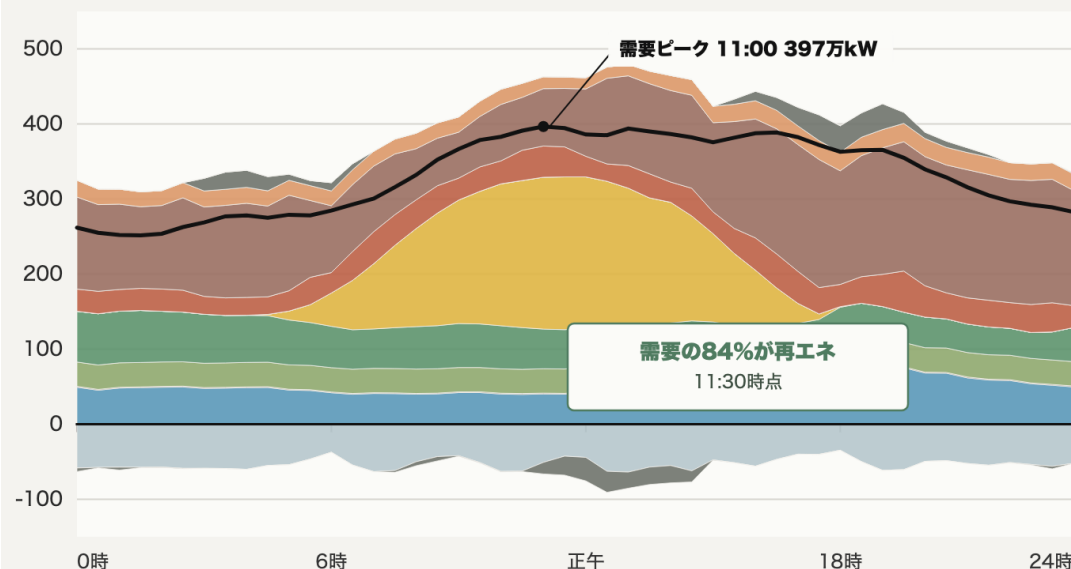
再エネ

48.8GWh

(発電電力量ベース52.3%)

北海道エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）

万kW



発電構成比

総発電電力量: 93GWh
(933万kWh)

再エネ	48.8GWh (52.3%)
太陽光	16.0GWh (17.1%)
水力	12.3GWh (13.2%)
風力	12.5GWh (13.4%)
バイオマス	7.8GWh (8.3%)
地熱	0.3GWh (0.3%)
LNG火力	8.1GWh (8.7%)
石炭火力	29.6GWh (31.7%)
石油等火力	5.0GWh (5.4%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	1.8GWh (1.9%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

93.3GWh

需要ピーク

11:00、397万kW

連系線・その他

12.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.1GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北海道は、太陽光ピーク204万kW、風力ピーク69万kWで、時間別の再エネ最大需要比は85.4%だった。



2026年8月5日の供給実績

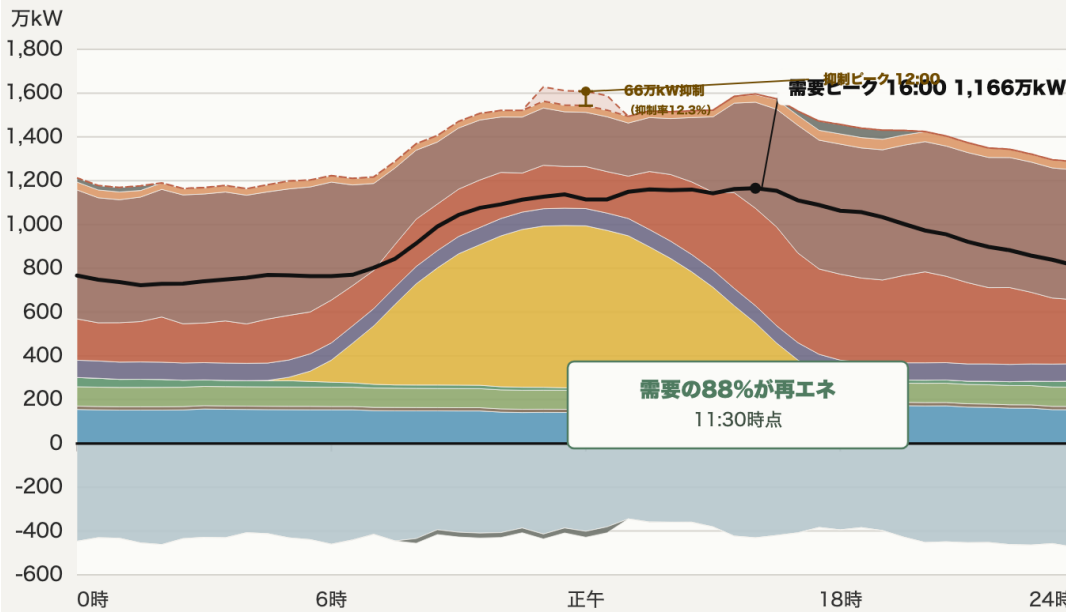
東北エリア

再エネ

123.7GWh

(発電電力量ベース37.5%)

東北エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 330GWh
(3,299万kWh)

再エネ	123.7GWh (37.5%)
太陽光	57.1GWh (17.3%)
水力	37.3GWh (11.3%)
風力	4.7GWh (1.4%)
バイオマス	21.1GWh (6.4%)
地熱	3.6GWh (1.1%)
LNG火力	64.9GWh (19.7%)
石炭火力	112.4GWh (34.1%)
石油等火力	8.4GWh (2.5%)
原子力	18.9GWh (5.7%)
揚水・蓄電	1.5GWh (0.5%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出力抑制量

火力 1.3GWh
本邦発電可能量の0.7%

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

329.9GWh

需要ピーク

16:00、1,166万kW

連系線・その他

100.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.2GWh

出力抑制

1.3GWh

概況

東北は、太陽光ピーク741万kW、風力ピーク42万kWで、時間別の再エネ最大需要比は89.2%だった。



2026年8月5日の供給実績

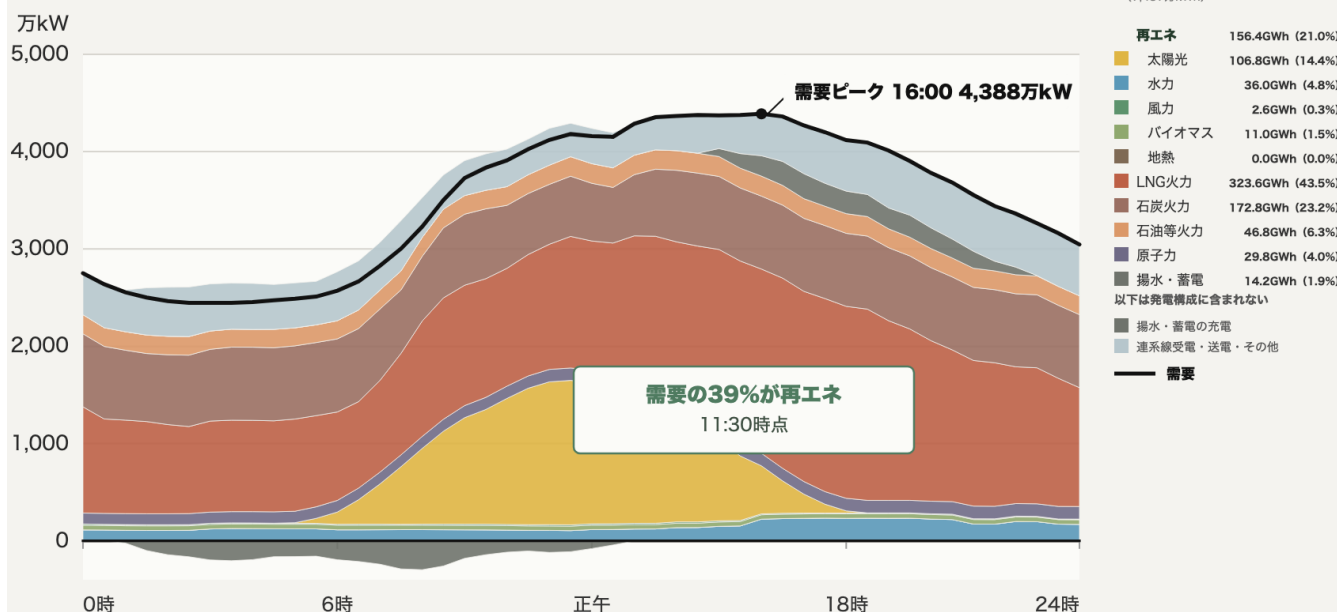
東京エリア

再エネ

156.4GWh

(発電電力量ベース21.0%)

東京エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

743.6GWh

需要ピーク

16:00、4,388万kW

連系線・その他

110.0GWhの受電

揚水・蓄電の充電

19.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

東京は、太陽光ピーク1,485万kW、風力ピーク14万kWで、時間別の再エネ最大需要比は39.7%だった。



2026年8月5日の供給実績

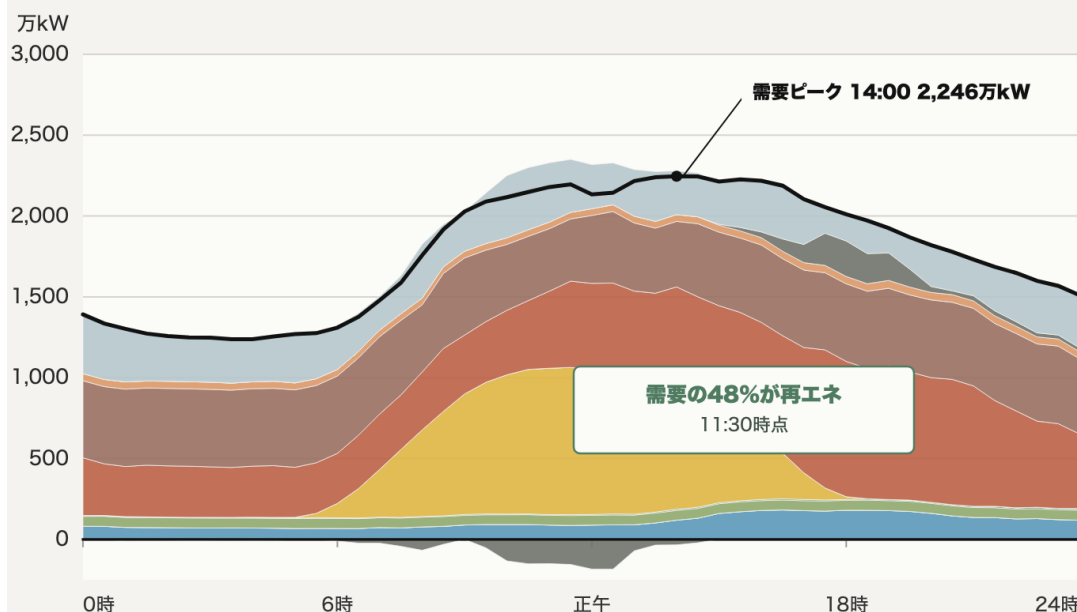
中部エリア

再エネ

113.7GWh

(発電電力量ベース31.2%)

中部エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 364GWh
(3,641万kWh)

再エネ	113.7GWh (31.2%)
太陽光	71.1GWh (19.5%)
水力	26.5GWh (7.3%)
風力	1.4GWh (0.4%)
バイオマス	14.7GWh (4.0%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	122.7GWh (33.7%)
石炭火力	110.5GWh (30.4%)
石油等火力	10.4GWh (2.9%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	6.8GWh (1.9%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ (2026年8月CSV)

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

364.1GWh

需要ピーク

14:00、2,246万kW

連系線・その他

67.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電

7.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中部は、太陽光ピーク910万kW、風力ピーク11万kWで、時間別の再エネ最大需要比は49.3%だった。



2026年8月5日の供給実績

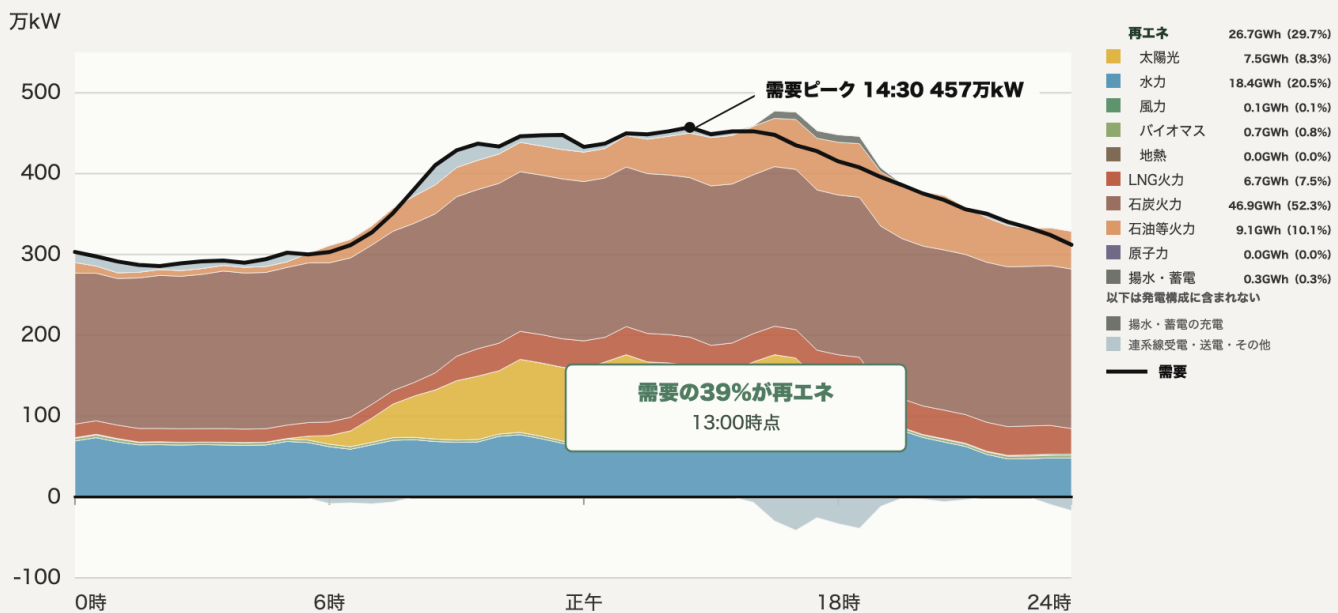
北陸エリア

再エネ

26.7GWh

(発電電力量ベース29.7%)

北陸エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

89.7GWh

需要ピーク

14:30、457万kW

連系線・その他

1.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

北陸は、太陽光ピーク95万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は39.5%だった。



2026年8月5日の供給実績

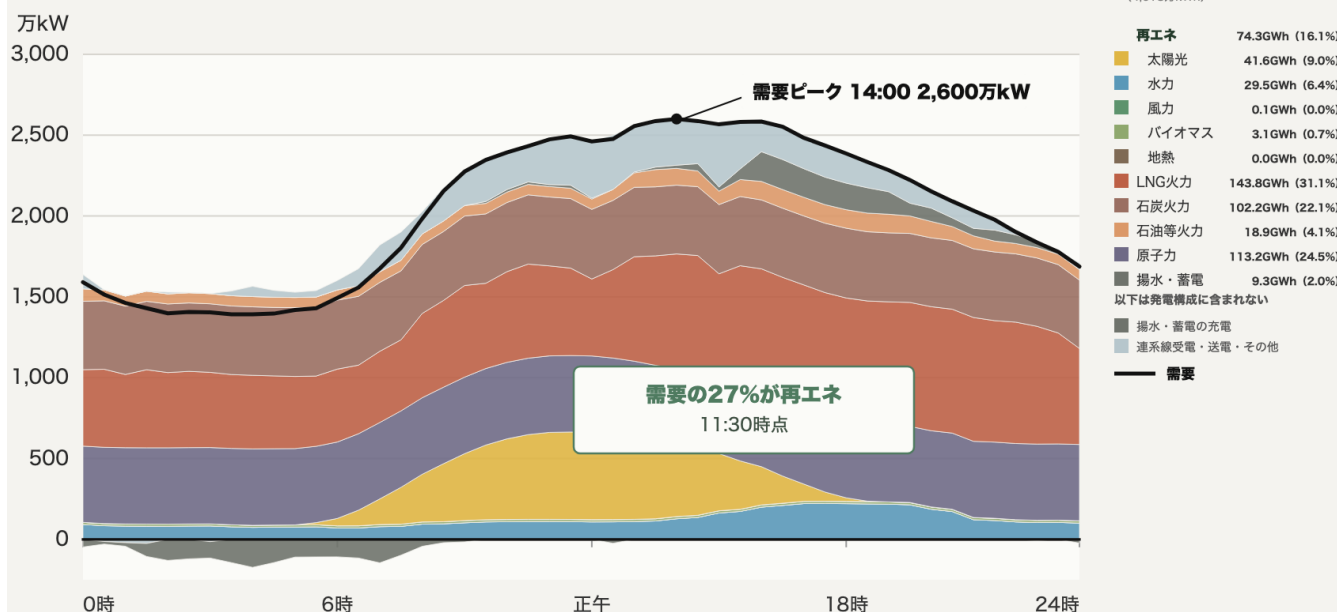
関西エリア

再エネ

74.3GWh

(発電電力量ベース16.1%)

関西エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

461.8GWh

需要ピーク

14:00、2,600万kW

連系線・その他

34.9GWhの受電

揚水・蓄電の充電

8.9GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

関西は、太陽光ピーク540万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は26.9%だった。



2026年8月5日の供給実績

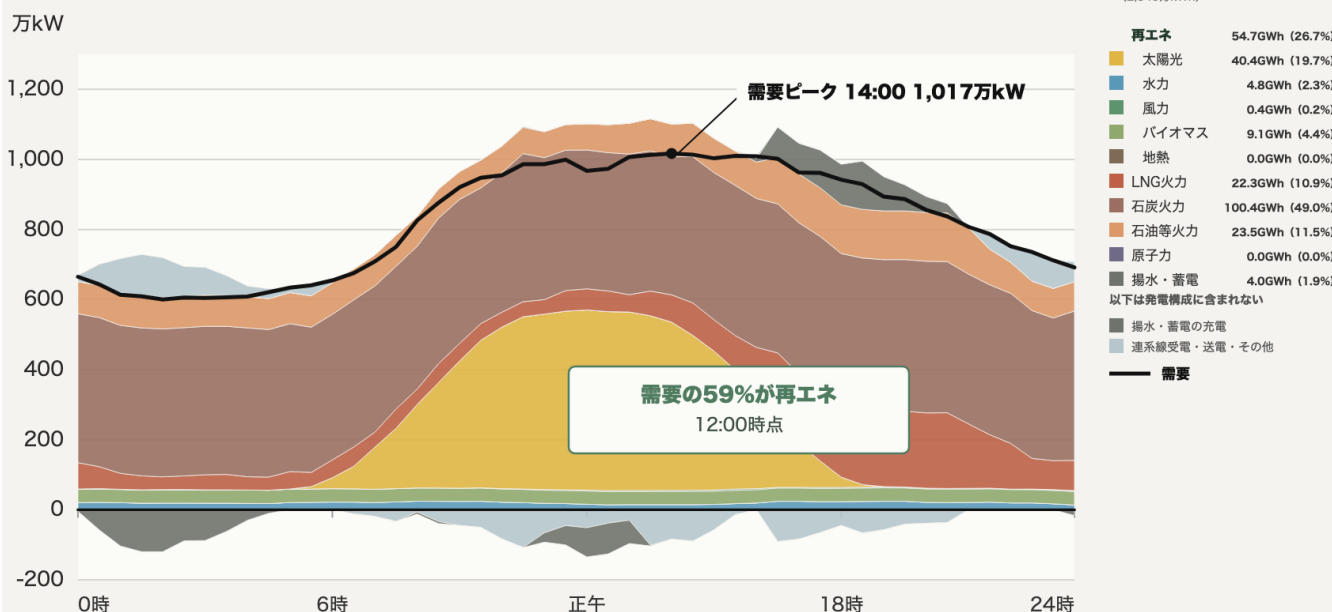
中国エリア

再エネ

54.7GWh

(発電電力量ベース26.7%)

中国エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

204.9GWh

需要ピーク

14:00、1,017万kW

連系線・その他

7.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電

5.2GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

中国は、太陽光ピーク514万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は58.9%だった。



2026年8月5日の供給実績

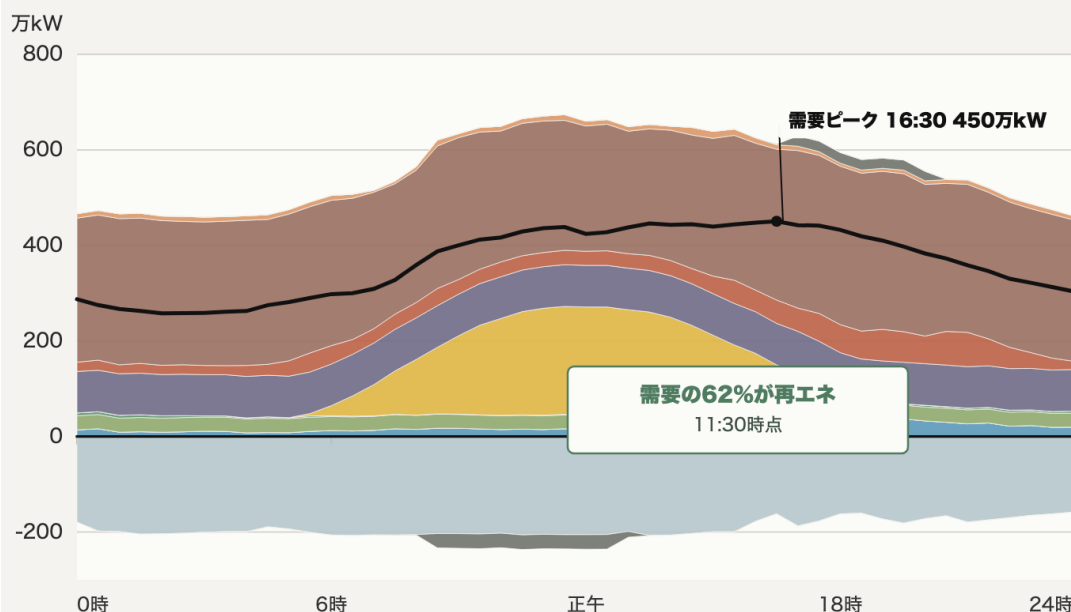
四国エリア

再エネ

30.3GWh

(発電電力量ベース22.5%)

四国エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 134GWh
(1,345万kWh)

再エネ	30.3GWh (22.5%)
太陽光	18.0GWh (13.4%)
水力	4.7GWh (3.5%)
風力	0.6GWh (0.4%)
バイオマス	7.0GWh (5.2%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	8.8GWh (6.5%)
石炭火力	71.5GWh (53.2%)
石油等火力	2.2GWh (1.7%)
原子力	20.9GWh (15.5%)
揚水・蓄電	0.8GWh (0.6%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	
需要	

出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

134.5GWh

需要ピーク

16:30、450万kW

連系線・その他

45.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電

1.4GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

四国は、太陽光ピーク226万kW、風力ピーク6万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.9%だった。



2026年8月5日の供給実績

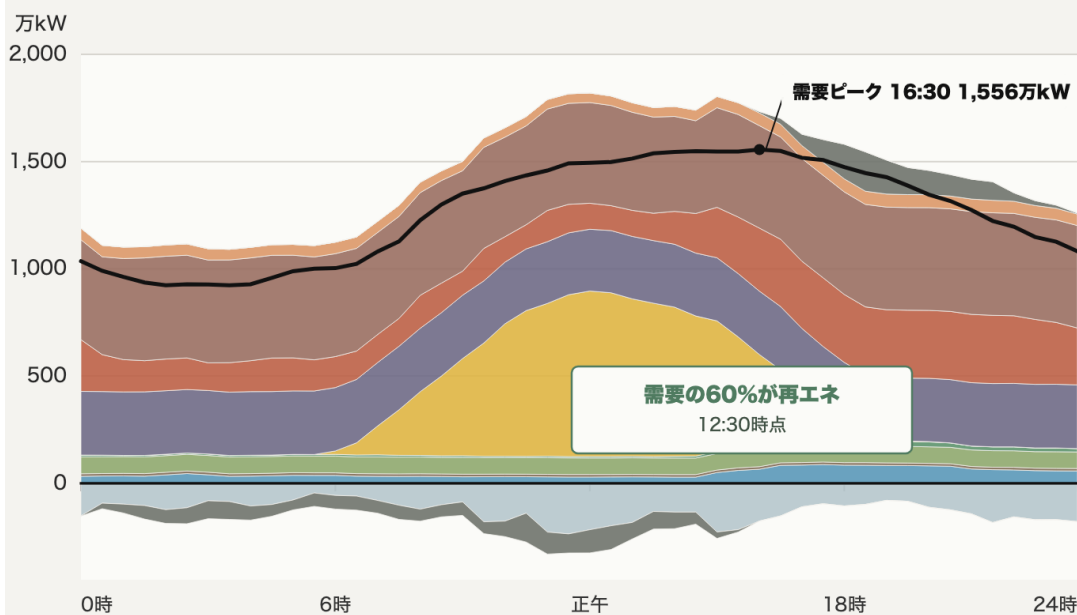
九州エリア

再エネ

93.4GWh

(発電電力量ベース27.0%)

九州エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



発電構成比

総発電電力量: 345GWh
(3,452万kWh)

再エネ	93.4GWh (27.0%)
太陽光	57.8GWh (16.8%)
水力	11.4GWh (3.3%)
風力	2.6GWh (0.8%)
バイオマス	18.6GWh (5.4%)
地熱	2.8GWh (0.8%)
LNG火力	48.7GWh (14.1%)
石炭火力	113.4GWh (32.9%)
石油等火力	12.6GWh (3.6%)
原子力	70.6GWh (20.5%)
揚水・蓄電	6.5GWh (1.9%)
以下は発電構成に含まれない	
揚水・蓄電の充電	
連系線受電・送電・その他	

出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

345.2GWh

需要ピーク

16:30、1,556万kW

連系線・その他

31.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電

10.5GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

九州は、太陽光ピーク772万kW、風力ピーク23万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.0%だった。



2026年8月5日の供給実績

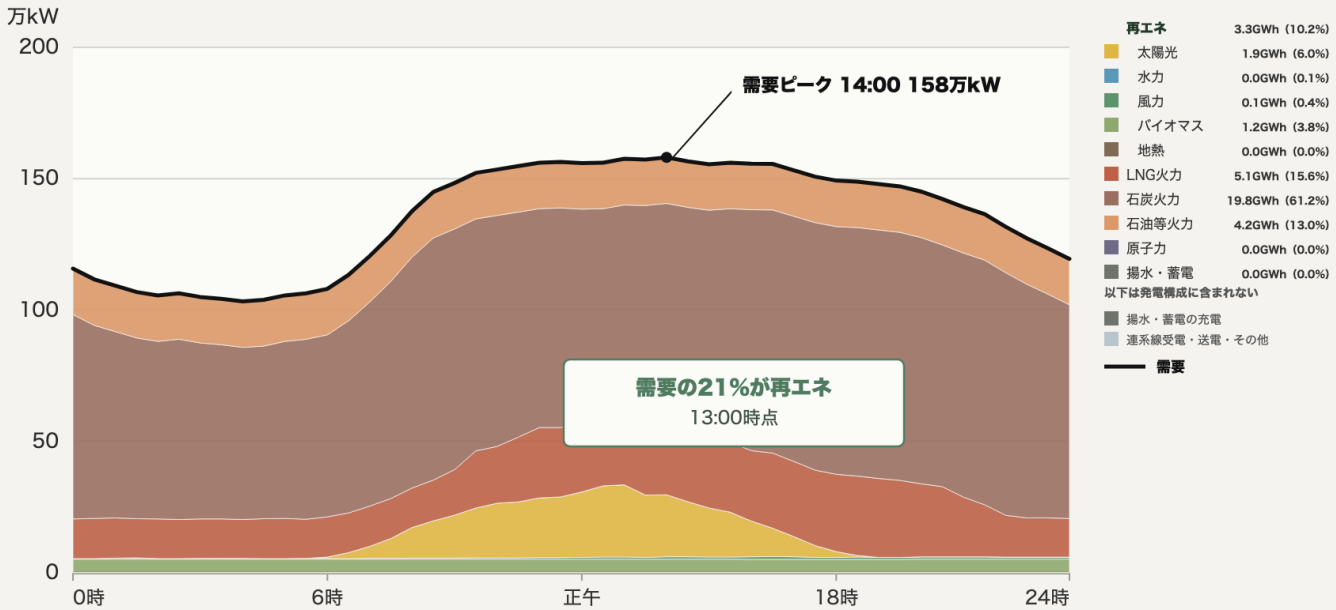
沖縄エリア

再エネ

3.3GWh

(発電電力量ベース10.2%)

沖縄エリア 2026年8月5日の供給実績（残余需要方式）



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年8月CSV）

各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。残余需要=エリア需要-水力-地熱-バイオマス-太陽光-風力。

総発電電力量

32.4GWh

需要ピーク

14:00、158万kW

連系線・その他

0.0GWh

揚水・蓄電の充電

0.0GWh

出力抑制

0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク28万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は21.3%だった。